

環境技術実証事業 説明会及び研修会開催のご案内

Environmental Technology Verification

【主催】環境省

参加費：無料

本事業は、実用化された先進的環境技術の性能を信頼できる第三者機関（実証機関）が実際の現場等で実証し、その結果を実証報告書として取りまとめ、一般公表することで、環境技術の普及を支援する事業です。本事業にて実証された環境技術に対し、環境省が ETV ロゴマークを付与し、実証報告書を環境省ウェブサイト[＊])等で公表します。＊) 環境省 ETV ウェブサイト：<http://www.env.go.jp/policy/etv/> より実証済み技術の実証報告書が閲覧できます。

この度、環境技術に関係するより多くの方々に ETV 事業を知っていただけるよう、説明会及び研修会を下記のとおり開催することになりました。是非ともご参加いただきますようお願い申し上げます。

なお、本説明会及び研修会は、WEBシステム(Cisco Webex)にて実施いたします。(詳細は、以下の「受講方法」を参照ください。)

本事業のメリット

- 信頼できる第三者により作成された実証報告書は、環境技術のユーザーに信頼性の高い情報を提供することができ、適切な技術を選定する助けとなる。
- 環境技術の保有者は、実証報告書を自社製品の販売に活用することで、販売促進に繋がる。
- 環境技術の保有者は、実証を通して、専門家のアドバイスを得ることができ、自社製品の開発に活用できる。
- ETV は 2016 年に ISO 14034 (ETV) として、実証手順や報告書作成手順が国際標準化された。環境省 ETV は ISO と整合した実証スキームとなっているため、環境技術の保有者は、ISO に整合した実証報告書を取得することができる。

開催日時

【第1回】 令和5年10月18日 (水)

【第2回】 令和5年11月1日 (水)

<時間> ※各回共通

【午前】 第1部：説明会 9時55分～11時30分 (9時40分からWEBシステムに接続可能)
技術相談会 11時35分～12時35分 (所定の時間からWEBシステムに接続可能)

【午後】 第2部：研修会 13時55分～15時55分 (13時40分からWEBシステムに接続可能)

<定員> 各回 100名 (先着順)

対象者

【第1部】 有用な環境技術をお持ちのメーカー(ベンチャー企業、スタートアップ企業を含む)、販売者等、環境技術に関係するユーザー(購入者、貿易業者、施工業者、地方自治体の環境担当者等)

【第2部】 実証業務や試験業務を実施する試験機関に興味のある方

申込方法

下記「[参加申し込み記載事項](#)」を記載のうえ、申込締切日までに電子メールにて以下の申込先までご送信下さい。お申込みいただいた方には、後日事務局より電子メールにて参加受領及びWEBシステムの情報(招待メール)をお送りいたします。また、本説明会及び研修会に参加いただきました方に対して、アンケートを実施いたします。

★[申込締切](#)：各回開催日の2日前の17時まで

<お問合せ先>

令和5年度環境技術実証事業 技術実証運営・調査機関 一般社団法人産業環境管理協会
環境管理部門 国際協力・技術センター

住所：〒100-0011 東京都千代田区内幸町1丁目3番1号 幸ビルディング3階

TEL：03-3528-8154



<参加申し込み記載事項>

件名 メールの件名を「ETV 説明会及び研修会参加申込み」として下さい。

- ① 氏名(フリガナ)
- ② 貴社名
- ③ ご所属部署及び役職名
- ④ ご所属先住所
- ⑤ 電子メールアドレス
- ⑥ 電話番号
- ⑦ 参加を希望される日程 第●回⇒ ①第1部のみ参加 ②第2部のみ参加 ③第1部・第2部の両方参加
- ⑧ 技術相談会の希望の有無



<申込先>

etv-jemai@jemai.or.jp

※ お申込に際しご記入いただいた個人情報は適切に管理いたします。

※ なお、本 ETV 事業に係るご案内(セミナー、説明会等)等に活用させていただく場合がございます。

受講方法

Cisco Webexシステムを使用(※通信環境やシステムは各自ご準備ください。)

詳細は、申しいただいた皆様にメールにて連絡いたします。

手順1 事前にCisco Webexシステムをダウンロードしてください。

手順2 当日は、開始10分前に、「申込方法」に記載の招待メールに添付のURLへログインして下さい。

※技術相談会を希望された方は、当日、指定した時間の招待メールを事務局から個別に送信いたします。

プログラム

※各回とも同一内容です。

※プログラム内容は変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

【第1部】 説明会・技術相談会

時間	プログラム	担当者
9:55~10:00	挨拶 <5分>	事務局
10:00~10:25	環境技術実証(ETV)事業の概要 <25分> ※質疑応答を含む	環境省 大臣官房 総合政策課 環境研究技術室
10:25~10:40	実証済技術の活用事例の紹介① <15分> ※質疑応答を含む	令和元年度実証対象技術【①】 関西オートメーション株式会社
10:40~10:55	実証済技術の活用事例の紹介② <15分> ※質疑応答を含む	令和2年度実証対象技術【②】 治部電機株式会社
10:55~11:10	実証済技術の活用事例の紹介③ <15分> ※質疑応答を含む	令和4年度実証対象技術【③】 株式会社アースクリーン東北
11:10~11:25	ビジネスにおける環境技術実証(ETV)の活用(海外展開等) <15分> ※質疑応答を含む	令和5年度技術実証運営・調査機関 一般社団法人産業環境管理協会
11:25~11:30	閉会の挨拶・アンケートの説明 <5分>	事務局
11:30~11:35	休憩 <5分>	
11:35~12:35	技術相談会 <60分>	実証機関 令和5年度技術実証運営・調査機関

【第2部】 研修会

注) 第2部のみに参加することは可能ですが、ETV 事業を良くご存じでない方は第1部の参加もお勧めします。

時間	プログラム	担当者
13:55~14:00	挨拶 <5分>	事務局
14:00~14:25	環境技術実証(ETV)事業の概要 <25分> ※質疑応答を含む	環境省 大臣官房 総合政策課 環境研究技術室
14:25~14:45	環境技術実証の手順及び実証機関の役割と責任 <20分> << 環境省の実施要領及び ISO 14034 の概要 >> ※質疑応答を含む	令和5年度技術実証運営・調査機関 一般社団法人産業環境管理協会
14:45~14:50	休憩 <5分>	
14:50~15:50	実証機関の具体的な仕事 <60分> << 実証機関の仕事、そのための力量、ISO/IEC 17020 の要求事項と ISO 14034 との関係 >> ※質疑応答を含む	公益財団法人日本適合性認定協会
15:50~15:55	閉会の挨拶・アンケートの説明 <5分>	事務局

詳しくは **WEB** で!!

環境技術実証事業

検索

「環境技術実証事業」全般に関する問い合わせ先

環境省大臣官房総合政策課 環境研究技術室

〒100-8975 東京都千代田区麹町1-2-2 中央会館庁舎5F増設 TEL:03-3581-3351(代表)

etv@env.go.jp

<http://www.env.go.jp/policy/etv/>

